

平成28年6月28日

北陸新幹線における携帯電話通信サービスの対策実施について

弊社では、より多くのお客様に新幹線を選択していただけるよう輸送サービスの品質向上を目指し、株式会社NTTドコモ様、KDDI株式会社様およびソフトバンク株式会社様と共同で新幹線トンネル内等の携帯電話不感地帯の解消に取り組んでおります。

現在、山陽新幹線においては新大阪駅～新山口駅及び新山口駅～瓜生野トンネル、小倉駅～博多駅においてサービスを提供しており、今年度中に山陽新幹線全線でサービスを提供できる予定です。

この度、北陸新幹線においても弊社管内で初めて金沢駅～黒部宇奈月温泉駅及び黒部宇奈月温泉駅～新親不知トンネル西側間でトンネル内等の携帯電話不感地帯の解消に向けた対策を実施することが決定しましたのでお知らせいたします。

1. 新たな対策実施区間

金沢駅～黒部宇奈月温泉駅及び黒部宇奈月温泉駅～新親不知トンネル西側間

2. サービス提供事業者

株式会社NTTドコモ
KDDI株式会社
ソフトバンク株式会社

3. 事業概要

トンネル等の人工的な構築物により電波が遮へいされ、携帯電話等が使用できない地域において、移動通信用中継施設等を設置して携帯電話等を利用可能にするなど、電波の適正な利用を確保することを目的として実施されている「電波遮へい対策事業」に基づく国の補助金を活用した工事等を行います。

4. その他

サービス開始時期については、日時が決定次第、お知らせいたします。

北陸新幹線における携帯電話通信サービスの対策実施について

